

# 花巻 歴史探訪

【問い合わせ】教育委員会文化課(☎45-1311)



市指定文化財(天然記念物)

はくさんすぎ  
白山杉

所在地(大迫町内川目久出内地区)

白山神社の裏の急斜面に生息している白山杉は、環境庁(現環境省)が昭和63年から平成元年にかけて実施した「全国巨樹・巨木林調査」で、「杉部門」の岩手県内第2位に輝いた根回り約11.5m、幹高約50mの巨木です。樹齢は約900年以上と推定されています。

この杉には、「かさっこ(疱瘡)の神様」が宿るといわれ、かさっこができたときに、ゆりかごをつくって杉に奉納すると、病気が治ったと伝えられています。

久出内地区で、毎年6月15日、八坂神社の祭りにあわせて行われる伝統行事が「馬っこつなぎ」です。各家ごとにわらで馬を作り、神社や水田の水口、井戸、畑の畦などに供えて家内安全や五穀豊穡を願います。米の粉で作ったシトギや餅をクズやササの葉に包んで、わら馬にくわえさせ、雄雌一対を縄でつなぎ、早い家では朝4時半ごろから地域内の神社や水田の水口、氏神などに奉納して巡ります。わら馬を作れない家では、代わりに馬の絵を神社などに奉納しています。